



推進事項 ポリオ根絶・環境・平和

RI 会長メッセージ



UNITE FOR GOOD

よいことのために手を取りあおう

国際ロータリー第2750地区 2025-26年度ガバナー 田中 靖

青少年奉仕について

今月は青少年奉仕月間ですので、青少年に関わるプログラムを紹介するとともに、私の経験を少し書かせていただきます。代表的な青少年プログラムには、インターアクトクラブ、青少年交換、ライラ、ロータリー財団奨学生、米山記念奨学生等のプログラムがあります。

- ①インターアクトクラブとは、12～18歳の中学・高校生を対象としたクラブです。提唱ロータリークラブの支援の下、地元でのボランティア活動や海外のインターアクターとの交流を通じて視野を広げ、国際感覚を養い、奉仕の心を育てることを目的としています。
- ②青少年交換とは、15～19歳の学生が、国際理解と親善を目的として1年間海外に滞在し、言語や文化を学びながら、同時に「小さな親善大使」として日本文化を海外に伝えていくプログラムです。卒業生はローテックスと呼ばれます。
- ③RYLA(ライラ)とは、Rotary Youth Leadership Awards(ロータリー青少年育成プログラム)の頭文字を取ったもので、地域社会や組織における次世代のリーダーとなる人材を育成することを目的としています。当地区では、18～30歳を対象に、2泊3日のプログラムを実施しており、このプログラムの修了者はライラリアンと呼ばれます。
- ④ロータリー財団奨学生とは、地区のロータリー財団活動資金を活用した奨学金制度です。当地区ではグローバル補助金を活用して、ロータリーの掲げる7つの重点分野を学ぶ学生を支援しています。元国連難民高等弁務官の緒方貞子氏や、元宇宙飛行士の山崎直子氏などがこのプログラムの卒業生です。
- ⑤米山記念奨学生とは、日本に留学している外国人を対象としており、奨学生は世話クラブの例会や奉仕活動を通して、日本の文化や習慣に触れ、将来は母国と日本をつなぐ親善大使として活躍されることが期待されています。

ある米山奨学生の話を書きます。それは、約40年前にロータリアンであった父がお世話をした方のことです。父は、自身が学生時代に大変苦労した経験から、日本に留学している外国人の方々への支援をとっても大切にしていました。米山奨学生はもちろんのこと、その友人や、たまたま治療に来られた留学生にも声をかけて、毎週木曜の夕食に招待していました。父も歯科医でしたので、そうしたご縁もあったのだと思います。ですから、木曜の夜はいつも大勢の外国人がいる、大変賑やかなひとときでした。そんな留学生の一人であった方が、40年ぶりに私を訪ねて来たのです。彼女は台湾出身の米山奨学生であり、毎週のように我が家で食事をされ、時には父に悩みを聞いてもらったりしたそうです。そして、それは米山を卒業してからも続いたそうです。彼女はやがて結婚し、カナダへ渡ってレストランを経営し、お店は大変繁盛したそうですが、一昨年にそのお店を譲り、以後は気ままに世界を旅しながら生活しています。

そんな彼女が、旅の最初の目的として、父の墓前に手を合わせたいと、私を訪ねてきたのです。約40年ぶりに再会した彼女にお会いした瞬間、私は不思議なご縁を感じました。私は父の話をし、その方は当時の思い出を語り、時の隔たりを超えて、心がゆっくりと通い合っていました。父がどのような想いで留学生たちと接していたのか、その一端をその方の言葉から知ることができ、胸が熱くなる瞬間が何度もありました。父が蒔いた一粒の種は、40年以上の歳月を経てもなお、しっかりと根を張り、美しい花を咲かせていたのです。その姿を目の当たりにし、私は言葉では言い尽くせない感動と深い誇りを感じました。そして何より嬉しかったのは、そのご縁が過去の思い出にとどまらず、今の私たちへとつながったことです。父が紡いでくれた絆は、世代を超え、新たな友情として息づいています。今では私たちは友人として、定期的に連絡を取り合う関係となりました。人と人との出会いは一瞬のようでいて、時を超えてつながっていくのです。ロータリーを通じて、私の人生はより豊かになっています。



4月2日時点

今月のランキング

<https://rid2750-qt.com>

東京山王 RC

8,510pt →



東京町田・中 RC

7,230pt →



東京バリアフリーマインド RC

6,943pt →

スマホでチェック!



多摩南グループ インターシティ・ミーティング

ガバナー補佐 馬場 れい子 (東京八王子東RC)



開催日：2026年3月24日(火) 14:00～18:00
会場：東京たま未来メッセ

今、世界はさまざまな危機に直面しており、日本もまた決して油断のできない状況にあります。

しかし、今日の日本の平和と繁栄は、多くの先人たちが人生を懸け、並々ならぬ苦労を重ねてこられたことによって築かれたものです。

私たちロータリアンは、職業人としてのリーダーであり、社会の中核を担う立場にあります。その立場にある者として、よりよい世界の実現に向け、先頭に立って行動していく責任があると私は考えます。

田中靖ガバナーが掲げておられる「ポリオ根絶・環境・平和」という目標に思いを巡らせる中で、私はガバナー補佐としてIMという貴重な機会をいただいたことを受け、先の大戦において日本のために命を捧げた多くの日本兵

が散った激戦地の一つであるパラオ・ペリリュー島の海に向かい、有志の皆様とともに慰霊の旅を行いました。

私たちはグアムとパラオを訪問し、この機会に田中ガバナーの提唱される「平和」について改めて深く考えることができました。そして、今ある日本の平和が、先人たちの命懸けの歩みの上に成り立っていることを、あらためて心に刻む旅となりました。さらに、我が日本の兵隊さんたちだけではなく、敵国アメリカ人たちも現地の人たちも皆同じように戦争の犠牲者であることに思い至りました。

訪問先の一つであったグアム、そしてパラオ、特にパラオは、親日国として日本にとって大変ありがたい存在であり、しかも国際ロータリー第2750地区に属しています。

今回の訪問では、グアムにおいて日本兵への心を込めた慰霊を行うとともに、終戦を知らないまま長年にわたり山中に潜伏していた横井庄一さんの洞穴も訪れ、戦争の過酷な現実改めて思いを致しました。

またパラオでは、ペリリュー島において、現地の人々を一人でも多く避難させようと尽力し、自らは全滅を覚悟して戦い、ほとんどの方が玉砕された日本兵の方々の尊い心と行動に、日本人として深く思いを寄せました。その姿は、涙なくして語ることでできない、誠に尊いものでありました。

最後になりますが、現地で合流してくださり、またこのIMの企画を喜び、応援して下さった田中靖ガバナーに、この場をお借りして心より御礼申し上げます。

第一部

- ・開会点鐘
- ・式典

「グアム・パラオ慰霊の旅」報告会

第二部

- ・基調講演
- 「平和な世の中を構築する為の基本的な心構え
～仏の教えから～」

講師

大本山高尾山薬王院中興第三十三世貫首佐藤秀仁様
(東京八王子南ロータリークラブ所属)

第三部

- ・アトラクション 篠笛演奏
- ・懇親会
- ・閉会挨拶



グアム・パラオ慰霊の旅

橋本 彰 (東京町田・中RC)



戦車遺構、オレンジビーチ、戦没者慰霊碑、平和記念公園などを巡り、深い鎮魂の祈りを捧げました。現地に立つことで、歴史の重みと命の尊さを実感する機会となりました。

さらに3日目には田中ガバナー、柴宮地区幹事、現地PBGの皆さまとの交流を通じ、国や地域を越えた平和への想いを共有することができました。本事業は、ロータリーの奉仕の理念を体現し、平和の灯を絶やすことなく次世代へとつないでいく大きな一歩となりました。IMを通して、今回の経験を各クラブへ持ち帰り、地区全体、そして世界へと広げていくことが期待されます。

2025-26年度、国際ロータリー第2750地区田中ガバナーが掲げるテーマ「平和について考え、感謝する」のもと、多摩南グループではIM(Intercity Meeting)の機会を得て、「グアム・パラオ慰霊の旅」を企画・実施しました。本企画は、先の大戦において日本のために命を捧げた多くの英霊に思いを馳せ、平和の尊さを改めて見つめ直すことを目的としたものです。馬場れい子ガバナー補佐をはじめIM実行委員会が中心となり、この貴重な機会を単なる追悼にとどめず、平和につながる奉仕活動を未来へと継続していく意志を共有する場として創り上げました。

本慰霊の旅は2026年1月19日から22日までの4日間、有志26名が参加しました。初日はグアムを訪れ、横井ケープや防空壕、平和慰霊公苑にて祈りを捧げ、戦時下の現実に触れました。続く2日目はパラオ共和国のペリリュエ島へ渡り、激戦地として知られる千人洞窟、海軍司令部跡、



PBGクラブにおける田中ガバナー公式訪問報告

ガバナー補佐 **Hermie Queja** (Northern Guam RC)

2026年1月16日から21日にかけて、田中靖ガバナーはPBGの各クラブを公式訪問されました。同行されたのは、明山友美地区幹事、柴宮克彦地区幹事、Joe Rios PBGグループ幹事、そしてPBGガバナー補佐のHermie Quejaです。

今回の公式訪問では、会員増強、職業分類表の見直し、サテライトクラブの設立、ロータリー財団への寄付、各クラブの戦略的行動計画の進捗状況などが、共通のテーマとして取り上げられました。また、田中ガバナーは、グアム、ポンペイ、チューク、サイパン、パラオの各地で卓話を行い、ロータリーの理念や今後の方向性について理解を深める機会を提供されました。

グアムでは、グアム、タモンベイ、Eクラブ・パゴベイ・グアム、グアムサンライズ、ノーザン・グアム、マリアナス・ロータリークラブの各会長との個別会談が行われました。夜にはグアム各クラブ合同の夕食会が開かれ、親睦を深めながら、有意義な意見交換の場となりました。

ポンペイでは、会長、理事会メンバー、会員の皆様との会合が行われました。ポンペイクラブは小規模ながらも、多彩な奉仕活動を通じて地域社会に大きく貢献しており、その真摯な取り組みと活動の充実ぶりが強く印象に残りました。



チュークでは、油流出事故に関してチューク州知事首席補佐官との面会が行われ、その後、RCTL 会員との夕食会が開かれました。さらに、被害の大きかったウマン島の市長からも補足説明があり、トラック諸島のラグーンで起きているこの問題が、環境面にとどまらず、地域住民の健康にも関わる深刻な課題であることが改めて共有されました。また、チューク公衆衛生局の関係者から、健康と福祉に関する説明も行われました。



サイパンでは、午前中に会長との会談が行われ、昼には会員との昼食会が開かれました。午後には、ロータリーアクトおよびインターアクトとの会合も行われ、新世代奉仕の広がりと感じる機会となりました。なお、サイパンはPBGの中で最も多くのインターアクトクラブを有しています。



パラオでは、コロール小学校での遊具引き渡し式に出席したほか、日本国大使との面会、ベラウ国立病院の視察などが行われました。病院では、ロータリー補助金によって寄贈された機器も見学しました。昼食会ではクラブ会員の皆様に向けて挨拶があり、最後は馬場れい子多摩南グループガバナー補佐主催による夕食会をもって、全日程を締めくくりました。パラオの会員の皆様は、特別来賓として迎えられました。

なお、Joe Rios グループ幹事が各島を巡回し、理事会メンバーやロータリアンに向けた研修を実施できるよう、その渡航費支援を呼びかける場面もありました。今回の公式訪問は、各地のクラブの現状と課題を共有するとともに、地域に根ざした奉仕の力を改めて実感する、大変意義深い機会となりました。



ステップアップセミナー



開催日：2026年4月20日(日) 15:00～

会場：アルカディア市ヶ谷 私学会館

司会：渡辺美智子(地区ラーニングファシリテーター補佐)

【第1部】

*開会点鐘・挨拶 ガバナー 田中 靖

*挨拶 地区ラーニングファシリテーター 浅田豊久

*特別講演「ロータリーを楽しもう」

ロータリーの友委員会 委員長 高野孫左エ門

- ・2750地区2022-23年度ロータリー財団奨学生 梶野杏奈
 - ・第22期(2023-25)ICU平和フェロー Nicole McNevin
 - ・2750地区2025-26年度米山学友会 会長 Sebastian Vincent
- *“私の人生を豊にしたロータリー”

・ポリオを知ってますか？

地区ロータリー財団委員会 副委員長 柳 邦明

・全ては子ども達の笑顔のために!!

東京イマジジョイナスロータリークラブ会長 富倉 進

・野球を通じてロータリーの友情を深めよう!

東京日本橋ロータリークラブ会長 福本 陽一

*閉会点鐘

ガバナー 田中 靖

【第2部】懇親会

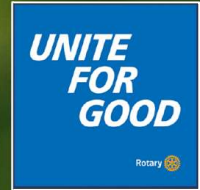


主な地区の予定

5月16日(土)	RI2750地区 Re-Connect 第5回 ロータリーファミリーホームカミングデイ	会場：六本木ヒルズ ハリウッド大学院大学 ハリウッド美容専門学校 講堂
5月20日(水)	職業奉仕セミナー	会場：赤坂区民センターホール
5月25日(月)	PHS晩餐会	会場：帝国ホテル 光の間
5月27日(水)	多摩東グループIM	
5月30日(土)	第46回地区ローターアクト年次大会	会場：学校法人メイ・ウシヤマ学園 ハリウッド美容専門学校
5月30日(土)	米山記念奨学生・ロータリアン 春の日帰り研修旅行(米山梅吉記念館)	三島・沼津

この記事は、各クラブへの
「ガバナー月信 配信版」で
ご参照ください。

国際ロータリー第2750地区



2025-26年度

職業奉仕 セミナー

環境は「武器」になるか

2026.5.20 水 15:00~

(受付 14:30)

会場 赤坂コミュニティーぷらざ内 赤坂区民センター



TOYOKAZU ICHISE
市瀬 豊和 氏
株式会社山櫻 代表取締役社長

NAOHIRO ISHIKAWA
石川 直宏 氏
FC東京
コミュニティジェネレーター



©FC TOKYO

この記事は、各クラブへの
「ガバナー月信 配信版」で
ご参照ください。

クラブ出席率の地区報告について

クラブ出席率の提出義務は制定案22-85採択により地区への提出義務がなくなりましたが、ガバナーの要望により毎月、地区への提出をお願い致します。またクラブ会員の入退会報告も、従来通り毎月、地区に提出ください。

ロータリークラブ

千代田グループ			
クラブ名	25/7/1	26/3/末	増減
東京南	184	190	6
東京芝	68	71	3
東京新橋	41	41	0
東京赤坂	48	45	-3
東京みなと	36	33	-3
東京麻布	11	11	0
東京グローバル	19	18	-1
東京サンライズ汐留	14	13	-1
計	421	422	1

山の手東グループ			
クラブ名	25/7/1	26/3/末	増減
東京西	181	183	2
東京城西	57	57	0
東京西南	34	33	-1
東京原宿	13	12	-1
東京杉並	35	37	2
東京神宮	27	29	2
東京恵比寿	97	94	-3
東京広尾	32	31	-1
東京渋谷	38	43	5
東京六本木	56	55	-1
東京愛宕	39	39	0
東京インターナショナル	0	16	16
計	609	629	20

多摩中グループ			
クラブ名	25/7/1	26/3/末	増減
東京立川	116	111	-5
東京小金井	41	43	2
東京国分寺	44	42	-2
東京三鷹	38	41	3
東京昭島	46	50	4
東京国立	41	40	-1
東京立川こぶし	93	89	-4
東京井の頭	23	24	1
東京昭島中央	51	51	0
東京武蔵国分寺	44	44	0
東京小金井さくら	29	30	1
東京国立白うめ	13	13	0
東京ピースウィングE※	26	25	-1
計	605	603	-2

銀座・日本橋グループ			
クラブ名	25/7/1	26/3/末	増減
東京銀座	171	176	5
東京日本橋	203	208	5
東京築地	58	61	3
東京日本橋東	34	35	1
東京中央	174	172	-2
東京日本橋西	39	35	-4
東京銀座新	70	71	1
東京シティ日本橋	19	20	1
東京中央新	55	51	-4
東京あけぼの	21	23	2
東京山王	41	38	-3
東京バリアフリーマインド	23	27	4
東京イマジジジョイナス	21	26	5
Tokyo All For Smile	-	15	15
計	929	958	29

山の手西グループ			
クラブ名	25/7/1	26/3/末	増減
東京世田谷	50	51	1
東京目黒	33	32	-1
東京成城	10	11	1
東京クロスシティ	90	88	-2
東京城南	13	13	0
東京山の手	74	74	0
東京成城新	19	23	4
東京青山	35	36	1
東京自由が丘	10	11	1
東京米山友愛	34	35	1
東京米山 E2750	33	33	0
東京代官山	31	32	1
計	432	439	7

※東京ピースウィングEはネクストルロータリー衛星クラブ会員数を含む

多摩東グループ			
クラブ名	25/7/1	26/3/末	増減
東京府中	47	48	1
東京調布	68	68	0
東京多摩	18	16	-2
東京稲城	20	21	1
東京武蔵府中	40	46	6
東京たまがわ	22	23	1
東京調布むらさき	68	72	4
東京iシティ	19	20	1
計	302	314	12

京浜グループ			
クラブ名	25/7/1	26/3/末	増減
東京羽田	51	53	2
東京品川	43	43	0
東京大森	26	29	3
東京品川中央	23	25	2
東京田園調布	34	33	-1
東京港南マリーン	7	7	0
東京大崎	29	28	-1
東京蒲田	60	63	3
東京京浜	24	25	1
東京田園調布緑	27	27	0
東京白金	20	25	5
東京高輪	17	19	2
計	361	377	16

多摩南グループ			
クラブ名	25/7/1	26/3/末	増減
東京八王子	63	64	1
東京町田	68	67	-1
東京日野	33	34	1
東京八王子西	114	119	5
東京町田・中	30	32	2
東京八王子東	34	34	0
東京八王子南	85	83	-2
東京町田サルビア	42	43	1
東京飛火野	28	28	0
東京町田東	29	29	0
東京八王子北	47	48	1
計	573	581	8

パシフィックバيسングループ			
クラブ名	25/7/1	26/3/末	増減
GUAM	45	45	0
SAIPAN	32	31	-1
TUMON BAY	54	51	-3
NORTHERN GUAM	22	23	1
PHONPEI	13	13	0
PALAU	12	12	0
GUAM SUNRISE	14	16	2
TRUK LAGOON	5	7	2
E-CLUB of PAGO BAY GUAM	23	18	-5
計	220	216	-4

国内90クラブ計	4,232	4,323	91
地区99クラブ計	4,452	4,539	87

ロータリーアクトクラブ

クラブ名	実働会員数
東京府中	5
東京西	19
東京日野	0
東京銀座	25
東京品川	6
東京八王子	5
東京品川中央	5

クラブ名	実働会員数
東京昭島	3
東京田園調布	7
東京日本橋	19
東京オーキッド世田谷南	8
東京渋谷	8
MARIANAS	24
中央大学	97

クラブ名	実働会員数
SAIPAN	18
東京恵比寿	19
東京セントラル	11
東京ビジョン	10
ICU	11
国内16クラブ計	247
地区19クラブ計	300

国際ロータリー第2750地区 2025-26年度 ガバナー 田中 靖

第2750地区ホームページ

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F 電話 03-3436-2750 FAX 03-5472-2750

rid2750.org

発行：ガバナー 田中 靖 (2025-26) Yasushi Tanaka 2026

編集・制作：ガバナー月信・年次報告委員会

委員長 沢崎 和久 (東京町田RC) 委員 大橋 雅英 (東京日本橋RC) 浅川 立憲 (東京八王子西RC)
副委員長 吉澤 靖司 (東京中央RC) 本橋 浩 (東京クロスシティRC) 池田 弘市 (東京小金井さくらRC)



【つぶやき】ガバナー月信委員会に参加して、あまり気にしていなかったガバナーの仕事の大変さを実感しています。(委員 池田弘市)